

## 平成21年度第3回函館市労働問題懇談会 会議録

- 1 日時 平成22年2月15日(月) 13:30～15:00
- 2 場所 市役所8階第1会議室
- 3 出席者
- |       |                       |        |
|-------|-----------------------|--------|
| (構成員) | 函館公共職業安定所 雇用開発部長      | 三浦 淳   |
|       | 函館商工会議所中小企業相談所長       | 柿崎 清美  |
|       | 北海道中小企業家同友会函館支部事務局長   | 伊藤 浩   |
|       | (代理) 連合北海道函館地区連合会事務局長 | 山田 幸光  |
|       | 全労連・函館地方労働組合会議事務局長    | 岩瀬 英雄  |
| (座長)  | 函館市経済部労働政策室長          | 種田 貴司  |
| (函館市) | 函館市経済部長               | 備前 悟   |
|       | 函館市経済部労働政策室労働課長       | 鈴木 秀明  |
|       | 函館市経済部労働政策室労働課主査      | 佐藤 聖智子 |
|       | 函館市経済部労働政策室労働課主査      | 橋野 誠司  |
|       | 函館市経済部労働政策室労働課主査      | 竹崎 太人  |

### 4 懇談内容

- (1) 開 会
- (2) 主催者挨拶 函館市経済部長 備前 悟
- (3) 懇談会 テーマ：求職者の現状と就職支援について

- ① 求職者アンケート調査結果について  
種田経済部労働政策室長から資料説明

#### 【発言要旨】

(山田部長)

500人の回答者のうち、「失業中か否か」で431名が失業中だと、69名はどんな方なんでしょうか？

(種田室長)

在職中でも求職される方がいらっしゃるんで、そういう方が殆どかなと見ておりました。例えばアルバイトでも何でもしてるんだけど正規の仕事、より条件の良い仕事に就きたいという方もいらっしゃると思いますので。

(伊藤事務局長)

転職経験回数とありますよね、これは年代別には解らないですか？

60歳代で3回だったら「アー」と思うけど、20歳代で3回だったら「エッ」と思いますよね。

(種田室長)

そこまで分析できてなくて申し訳なかったんですが確かにそうですね。年齢によって転職経験の回数が当然変わってくるって事がありますね。

(伊藤事務局長)

医療・福祉を希望する人が多いんですね。どうしてでしょうね？

(種田室長)

賃金水準が低いというような事はよく言われている事なんですけど…，医療と福祉と両方ですからね。

(岩瀬事務局長)

医療は高いですよ、介護・福祉は低いけど。

(種田室長)

病院の医療事務なんかもありますね。

(伊藤事務局長)

看護師って充足してるんですか、足りないんですか？

(備前部長)

足りないですね。

(三浦部長)

看護師はいるんですが、夜勤だとかがあると行きたがらない。

## ② 就職支援の取組みについて

種田経済部労働政策室長から資料説明

(三浦部長)

生活支援アドバイザーですけども、今日(2/15)から2名の配置しました。

一般ではないが、高卒ジョブサポーターも3名今日(2/15)から配置し、企業訪問を重点に窓口での相談や新卒者の相談を行います。

(伊藤事務局長)

メインが高卒とすると、教育局にいる開拓員の方とは違うんですか？

やることは同じ？ハローワークにもいらっしゃって、渡島教育局にもいるという必然性はあるの？企業にすると、ハローワークからも教育局からも来るといふことがある。

### ③ 意見交換

(伊藤事務局長)

変な電話が多くなった。例えば「企業説明会に行くのと日当が出るの？」という電話があったり、東京で説明会を開くと、「東京でやって何で函館でやらないの」との電話があったりする。

(種田室長)

I J Uターンの登録も最近増えてきている。函館に縁もゆかりがなくても、インターネットで登録出来るので全国で何処でもいいから働きたいという事だと思う。

(伊藤事務局長)

大卒の新卒に多いんだろうけど、「東京でダメだったら函館は就職があるんだ」と思っている人が結構いる。

函館じゃなくても地方が就職しやすいと思っている。

函館・札幌に来れば少しレベル落としても何とかなると思っている。

(種田室長)

最近は労働相談の方はいかがですか？

(山田部長)

最近は多くないです。だいたい月平均10件位です。

しかし1件来ると重たいのが多い。最近多くなったのが“契約切れ”。労働契約法が施行されて3年目になり、「引き続きどうするんだ」と明示しないとイケないようなスタイルに持っていく。長く居ると企業としても何とというか…、したがって契約しないで時期を少しずらして別に社員を募集する。小賢しいやり方をするようになっている。

正社員を採用するには条件としては2・3・4回こういう人を優先的に、採用する、しないは別として採用のまな板に乗せないといけなくなる。そういう部分をしたくない。企業も少し汚い手口が増えてきている。

悪質なところは企業名を公表するようなことも考えていかなければならない状況になってきた。

(山田部長)

契約書を殆ど大方持ってない。会社へ行って「労働契約書の写しを見せて下さい」と言うとその場で書くところが多くなっている。仕方ないから書く。

未だに1ヶ月前に予告したらいつでもクビを切れると思っている経営者が沢山いる。どこかで周知、徹底を図っていかなければならない。

(種田室長)

岩瀬さんのところはどうですか？

(岩瀬事務局長)

解雇が多い。12月に5, 6件立て続けにあった。

- ・ホテルの清掃をやっている下請けの業者に勤務の方。
- ・病院の厨房に入っている下請けの委託されている業者に勤務の方。
- ・コンビニ弁当を造っている製造工場の直接雇用のパートの方など。

12月に入ってから今月いっぱい辞めてくれと急に言われたとのことだった。交渉していずれも働けるようになったが、いずれも呼ばれて辞めてくれということで、ついては、一身上の都合で辞めるという書類が用意されていて、これにサインしてくれと言われる。それでおかしいと思って相談に来られる。

交渉するといずれも札幌の本社から管理職が来て、その方と交渉することになる。函館はマネージャーのような人はいるが責任者がいなくて、全て本社があるのは東京だったり札幌だったりする。

(山田部長)

「会社の都合で辞めていただいていますよ」と言いながら“一身上の都合”になっている。日付けも全部書いてあってサインするだけになっている。

判子押しちゃうとだめですね。

#### ④ その他

- ・地元就職リードブック
- ・労働者のためのハンドブック2010
- ・子どもの就職を考える親のセミナー  
種田労働政策室長から資料説明

(伊藤事務局長)

労働相談の事例を聞いて、経営者側も法律を犯してはいけないので、きちんと対応する必要があり、正すべきは正さなければならないとあらためて思った。

就業規則がないところも現実ある。

函館の話ではないが、社会保険・雇用保険いらないから働かせて欲しいという人が結構いる。それに対し「あっそうなの」と言う経営者もいる。それはおかしい。

(山田部長)

会社が来月から規定通り社会保険を掛けますと言ったら、「おかしい」と連合に相談に来た。掛けると自分の方に不都合がでると。年金がカットされるとか、いろいろなことで相談に来る。

(伊藤事務局長)

企業の中の組合員の方達は独自に勉強会をしてるものですか？

例えば雇用問題、労働基準法等について。

(山田部長)

定期的に年に1回位は役員を中心にして連合北海道主催で行っている。

まず幹部クラスに知ってもらい、そこから枝分かれで組合員、企業等に勉強してもらいたい。

今回は今度の20日、労働組合の新人役員研修(2年未満の役員)を今年度3回(1回4時間)に分けて労働法の問題など、いろはから教えていく。

(種田室長)

貴重なご意見をありがとうございました。